S.Setoguchi

# THE KBS KYOTO SHO FANTASY STAKES　第29回 ＫＢＳ京都賞 ファンタジーステークス（GⅢ）

| | 1着 | 2着 | 3着 | 4着 | 5着 |
|---|---|---|---|---|---|
| 本　賞 | 29,000,000円 | 12,000,000円 | 7,300,000円 | 4,400,000円 | 2,900,000円 |
| 付加賞 | 539,000円 | 154,000円 | 77,000円 | | |

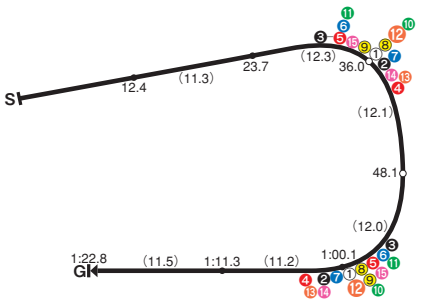
レース映像はコチラでご覧いただけます。

牝、2歳、除未出走馬および未勝利馬
負担重量　馬齢重量

2024.11.2　京都　雨・不良　芝1400ﾒｰﾄﾙ　(国際)(指定)

| 着順 | 馬番 | 馬名 | 性齢 | 斤量 | 騎手 | タイム(着差) | コーナー通過順位 | 上り(600ﾒｰﾄﾙ) | 馬体重(増減) | 単勝オッズ | 調教師 | ﾚｰﾃｨﾝｸﾞ |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | ⑫ | ダンツエラン | 牝2 | 55 | 団野大成 | 1:22.8 | 6-6 | 34.4 | 486(±0) | 9.5④ | 本田　優(栗東) | 106 |
| 2 | ④ | モズナナスター | 牝2 | 55 | 富田　暁 | ハナ | 1-1 | 34.7 | 448(＋8) | 19.5⑩ | 矢作芳人(栗東) | 105 |
| 3 | ⑬ | ベルビースタローン | 牝2 | 55 | 西村淳也 | ハナ | 2-2 | 34.7 | 490(－10) | 85.7⑮ | 西村真幸(栗東) | 105 |
| 4 | ⑨ | ヴーレヴー | 牝2 | 55 | Aシュタルケ | ½ | 10-8 | 34.2 | 456(－6) | 4.4② | 武幸四郎(栗東) | 104 |
| 5 | ⑮ | カワキタマナレア | 牝2 | 55 | 鮫島克駿 | クビ | 11-11 | **34.0** | 424(＋8) | **3.5①** | 杉山佳明(栗東) | |
| 6 | ① | スリールミニョン | 牝2 | 55 | 永島まなみ | 1½ | 6-6 | 34.6 | 432(－4) | 13.2⑥ | 高橋康之(栗東) | |
| 7 | ⑩ | キャッスルレイク | 牝2 | 55 | 田口貫太 | クビ | 6-8 | 34.6 | 462(±0) | 28.8⑫ | 松下武士(栗東) | |
| 8 | ⑪ | ウォーターエアリー | 牝2 | 55 | 池添謙一 | クビ | 12-13 | 34.2 | 400(－4) | 11.6⑤ | 高柳大輔(栗東) | |
| 9 | ⑭ | ニシノクードクール | 牝2 | 55 | 武藤　雅 | 1 | 3-3 | 35.2 | 438(－12) | 68.3⑭ | 武藤善則(美浦) | |
| 10 | ⑧ | タマモティーカップ | 牝2 | 55 | 長岡禎仁 | ¾ | 6-8 | 34.9 | 440(－8) | 39.9⑬ | 高橋　亮(栗東) | |
| 11 | ⑦ | カルプスペルシュ | 牝2 | 55 | 佐々木大輔 | 1 | 4-5 | 35.4 | 464(＋12) | 17.4⑧ | 石坂公一(栗東) | |
| 12 | ③ | ゴージャス | 牝2 | 55 | 浜中　俊 | 1 | 15-15 | 34.6 | 418(－6) | 8.3③ | 四位洋文(栗東) | |
| 13 | ⑤ | ウォーターガーベラ | 牝2 | 55 | 北村友一 | ¾ | 12-11 | 35.1 | 446(＋6) | 21.3⑪ | 河内　洋(栗東) | |
| 14 | ② | ラヴェンデル | 牝2 | 55 | 岩田望来 | ¾ | 4-3 | 35.8 | 422(＋14) | 16.3⑦ | 吉村圭司(栗東) | |
| 15 | ⑥ | ハイファイスピード | 牝2 | 55 | 国分恭介 | 大差 | 12-13 | 36.9 | 458(＋6) | 17.5⑨ | 宮本　博(栗東) | |

単勝⑫950円(4ﾍﾟｰｼﾞ)　複勝⑫350円(3ﾍﾟｰｼﾞ)　④500円(8ﾍﾟｰｼﾞ)　⑬1,860円(15ﾍﾟｰｼﾞ)　枠連③-⑦3,660円(24ﾍﾟｰｼﾞ)
馬連④-⑫8,390円(35ﾍﾟｰｼﾞ)　ワイド④-⑫2,490円(29ﾍﾟｰｼﾞ)　⑫-⑬6,810円(75ﾍﾟｰｼﾞ)　④-⑬12,760円(94ﾍﾟｰｼﾞ)
馬単⑫-④15,590円(62ﾍﾟｰｼﾞ)　3連複④-⑫-⑬134,060円(329ﾍﾟｰｼﾞ)　3連単⑫-④-⑬628,580円(1,672ﾍﾟｰｼﾞ)




通過タイム：600ﾒｰﾄﾙ 36.0 - 800ﾒｰﾄﾙ 48.1 - 1000ﾒｰﾄﾙ 1:00.1　上り：800ﾒｰﾄﾙ 46.8 - 600ﾒｰﾄﾙ 34.7

## アラカルト

- 団野大成騎手はファンタジーＳ初勝利。ＪＲＡ重賞は24年2勝目、通算9勝目
- 本田優調教師はファンタジーＳ初勝利。ＪＲＡ重賞はランスオブプラーナで制した19年毎日杯に続く通算12勝目
- ロードカナロア産駒はＪＲＡ重賞通算75勝目

# ダンツエラン *Dantsu Elan*

牝　鹿毛　2022.4.6生
北海道浦河町　宮内牧場生産
馬主・山元哲二氏　栗東・本田優厩舎
馬名意味・冠名＋飛躍、飛翔(仏)

ミスチヴァスミスティUSA系　F5-f

| | | |
|---|---|---|
| ロードカナロア<br>鹿毛　2008 | キングカメハメハ<br>鹿毛　2001 | Kingmambo |
| | | マンファスIRE |
| | レディブラッサム<br>鹿毛　1996 | Storm Cat |
| | | サラトガデューUSA |
| ミスチヴァスミスティUSA<br>Mischievous Misty<br>鹿毛　2014 | Into Mischief<br>鹿毛　2005 | Harlan's Holiday |
| | | Leslie's Lady |
| | Kona Kat<br>鹿毛　2000 | Mountain Cat |
| | | Double Sunrise |

5代までのインブリード：Storm Cat S3×M4×M5

## INTERVIEW

宮内慶代表(宮内牧場)

### 母は希少な存在でした

母馬は米国のセリで購入しました。イントゥミスチーフの肌馬は当時の日本には希少な存在で、本馬をセリに上場した際には山元オーナーから高く評価していただきました。当歳時は大人しかったですが、1歳になってから牝馬らしい面が出てきました。今後も無事に走ってくれることがいちばんですが、大きなところを狙えるような馬に成長してくれたらと思っています。

**父ロードカナロア**

北海道新ひだか町　ケイアイファーム生産　中央、香19戦13勝(香港スプリント$^{G_I}$2回、安田記念$^{G_I}$、スプリンターズS$^{G_I}$2回、高松宮記念$^{G_I}$)、年度代表馬、最優秀短距離馬2回、14年から供用。20～23年日本リーディング2位
〔代表産駒〕**アーモンドアイ**(ジャパンC$^{G_I}$2回、ドバイターフ・首$^{G_I}$、天皇賞(秋)$^{G_I}$2回、桜花賞$^{G_I}$、オークス$^{G_I}$、秋華賞$^{G_I}$、ヴィクトリアマイル$^{G_I}$)、**サートゥルナーリア**(皐月賞$^{G_I}$、ホープフルS$^{G_I}$)、**ダノンスマッシュ**(香港スプリント$^{G_I}$、高松宮記念$^{G_I}$)、**パンサラッサ**(ドバイターフ・首$^{G_I}$、サウジC・沙$^{G_I}$)、**ベラジオオペラ**(大阪杯$^{G_I}$)、**ステルヴィオ**(マイルチャンピオンシップ$^{G_I}$)、**タガロア** Tagaloa(ブルーダイヤモンドS・豪$^{G_I}$)、**ファストフォース**(高松宮記念$^{G_I}$)、**ブレイディヴェーグ**(エリザベス女王杯$^{G_I}$)、**ダノンスコーピオン**(NHKマイルC$^{G_I}$)、**レッドルゼル**(JBCスプリント$^{J_{pn}I}$)、他に重賞勝ち馬多数

**母ミスチヴァスミスティUSA**

北米13戦3勝(ボブバリーメモリアルS3着)、20年輸入
イントゥクラシック Into Classic(19 牝父Classic Empire)北米20戦6勝
ナジドミスト Najd Mist(20 牝父Speightstown)未出走
(21 牝父Omaha Beach)
**ダンツエラン** 本馬(22 牝父ロードカナロア)中央3戦2勝(ファンタジーS$^{G_{III}}$)獲得総賞金39,472,000円
(23 牝父コントレイル)
(24 牡父サートゥルナーリア)

**祖母コナキャット** Kona Kat

アメリカ産　不出走
ブライアンザブレイヴ Brian the Brave(06 騸父Grand Slam)北米5勝
クールキャット Kool Kat(11 牝父Scat Daddy)北米3勝(ウィッシングウェルS2着)
ミスチヴァスミスティUSA(14 前出)

**曾祖母ダブルサンライズ** Double Sunrise

アメリカ産　北米0勝
ショタナビア Shotanabeer(93 牝父Cure the Blues)北米1勝、フューゴグランデ Fuego Grande(モントークH3着)の母
**コナゴールド** Kona Gold(94 騸父Java Gold)北米14勝(BCスプリント$^{G_I}$、サンカルロスH$^{G_I}$、ポトレログランデH$^{G_2}$2回、ビングクロスビーH$^{G_2}$2回、エインシャントタイトルBCH$^{G_2}$)、米チャンピオンスプリンター
コナキャット Kona Kat(00 前出)

S.Katsura

## 差しの戦法で逆襲し重賞初制覇

朝から雨が降り続き、第8競走は取りやめとなるほどの荒天に見舞われた11月2日の京都競馬場。不良馬場を舞台に争われた阪神ジュベナイルフィリーズの前哨戦・ファンタジーSは、空模様と同様に大荒れの決着となった。中心と目された2頭、りんどう賞を鋭く差し切ったヴーレヴーと、デビュー2連勝中のカワキタマナレアが4、5着に敗れたのに対し、3頭横一線の攻防を制したのは4番人気のダンツエラン。2着には10番人気のモズナナスター、3着には15番人気のベルビースタローンが食い込み、3連単は〝62万超え〟の高配当が記録された。

内めの枠から促し気味に飛び出したモズナナスターが先手を奪取。好スタートを切ったベルビースタローンが外の2番手につけてもペースは上がらず、前半600㍍の通過は36秒0と、馬場状態を割り引いてもスローな流れでレースは進む。ダンツエランの団野大成騎手は好位勢の背後を追走。ヴーレヴーは中団馬群の後方寄り、カワキタマナレアがその直後につけた一方、3番人気に支持されたゴールドシップ産駒の白毛馬ゴージャスはスタートで出遅れ、最後方を進んだ。

マイペースの逃げを打ったモズナナスターは直線入口からスパート。ベルビースタローンもよく食い下がり、2頭が後続を突き放す。残り200㍍地点を過ぎてからは外を伸びてきたダンツエランも加わり、ゴール前は3頭の追い比べに。最後までしぶとく抵抗したモズナナスターの粘り腰も目を引いたが、脚勢に優ったダンツエランが「ハナ＋ハナ」差の接戦に競り勝った。

ロードカナロア産駒の本馬は23年のセレクションセールにおいて上場馬中、牝馬2位となる4620万円(税込)で落札された経歴を持つ。逃げの手に出た前走のりんどう賞は末脚が甘くなり、ヴーレヴーの3着に敗れたものの、この日は差しの戦法で逆襲。フランス語で「飛躍」を意味する馬名(エラン)通りにステップアップを果たし、阪神ジュベナイルフィリーズの有力候補の1頭に躍り出た。